

JSTは3つの事業で、ポスター展示などを行います



BioJapan 2026

日時:2026年10月7日(水)~9日(金)

場所:パシフィコ横浜

小間番号

B-02

事前来場者登録はこちら→
(入場料が無料に!)



<https://jcd-expo.jp/jp/>
主催: BioJapan組織委員会
(株) JTBコミュニケーションデザイン

知財活用支援事業がライセンス可能な保有特許技術を紹介

- 日本の大学や研究機関で創出された成果をもとに、JST名義で、ワールドワイド(日本、米国、欧州、中国等)に特許出願・権利化
- 必要に応じ、大学等名義の特許を含んだ強固な特許ポートフォリオを形成し、技術を保護
- JSTの保有特許は約2,000件
- 民間企業への技術移転やスタートアップの設立等、特許の活用を通じて発明技術の社会実装を推進
- 薬効成分(API)、遺伝子治療、ドラッグ・デリバリー・システム(DDS)、抗体医薬、診断技術・装置等多岐にわたるバイオ・メディカル関連特許を紹介

約2,000件!
JST保有特許リストは
こちら

<https://www.jst.go.jp/chizai/patent.html>



パートナーリングも活用
→「JST知財」で検索

革新的GX技術創出事業(GteX)バイオものづくり領域がセミナーを開催

GteXでは、地球規模の社会課題の解決に向け、GX(グリーントランスフォーメーション)を実現するため、「蓄電池」「水素」「バイオものづくり」分野において、日本のトップレベルの研究者が統合的なチームを形成し、研究開発を推進しています。

本セミナーでは、GteX「バイオものづくり」領域の研究者が最先端の取り組みや研究成果について紹介します。

タイトル: 「CO₂を資源に変えるバイオものづくり ~技術の現在地と展望~」

日時: 10月9日(金) 13:00 ~ 14:00

場所: アネックスホール F203

オーガナイザー: 近藤 昭彦 GteX PO(プログラムオフィサー)

講演者: GteXバイオものづくり領域研究者

GteX
革新的GX技術創出事業



<https://www.jst.go.jp/gtex/>

ムーンショット型研究開発事業の2つの目標が研究開発成果を紹介

ムーンショット型研究開発制度は、日本発の破壊的イノベーションの創出を目指し、従来技術の延長にないより大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発(ムーンショット)を推進する事業です。



<https://www.jst.go.jp/moonshot/index.html>

目標1

2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現

プレゼンテーションセミナーを開催!

菅野茂夫(AIST)

10月7日(水) 12:40~13:10

プレゼンテーションステージD

目標2

2050年までに、超早期に疾患の予測・予防をすることができる社会を実現

5つのプロジェクトの研究内容をご紹介します
担当する研究者からもご説明いたします

MOONSHOT
RESEARCH & DEVELOPMENT PROGRAM



科学を支え、未来へつなぐ

科学技術振興機構